

下教学第183号
平成28年5月25日

下野市立各小・中学校長 様

下野市教育委員会教育長 池澤 勤

「当たり前を取組（その2）：互いの理解と声かけを！」

5月から6月は、教職員による不祥事の発生件数が多い時期です。疲れが蓄積されたり、部活動や運動会・体育祭等の指導で多忙な日々が続いたりするなどして、気持ちの余裕をなくしてはいませんか。「当たり前のことを当たり前にする！」の観点から、職員同士互いに声をかけ合い、ワーク・ライフ・バランスを考え、全教職員で居甲斐のある環境づくりをめざしましょう。

（1）いい顔、いい声、いい心で！

- ・一日一回は声をかけ合しましょう!!

（児童・生徒への声かけ、職員相互の会話を!!）

- ・教職員間のコミュニケーション（「報・連・相」の徹底を!!）

（2）食中毒の予防と健康管理を！

- ・洗手必消!!

（3）ワーク・ライフ・バランスと下野市版3S運動の推進を！

- ・短時間で効率よく仕事ができるよう、仕事のやり方を考えてみましょう!!
- ・遅くとも午後8時30分までには帰りましょう!!

エコプロジェクト・下野市版3S運動の推進を!!

※『節電、節水、節約』を徹底する。

下野市学校教育課
TEL 32-8918